

第6回医療放射線セーフティマネジメントセミナー 開催のお知らせ

福岡県診療放射線技師会では、放射線管理、放射線機器管理、医療安全に関わる最新動向や情報の共有による知識向上を目的とし、医療放射線セーフティマネジメントセミナーを開催しています。

2007年4月の医療法改正ですべての医療機関に医療安全管理が義務化されたことなどから、安心・安全な医療を提供し、放射線診療の水準向上、医療放射線の安全確保に貢献できるような講演内容となっております。放射線管理関係は放射線被ばくに焦点をあて、DRLと線量指標(Exposure Index)について、技師の目線でわかりやすく解説していただきますし、玄海原子力発電所の事故が発生した場合を想定した原子力防災訓練が毎年開催されていますが、診療放射線技師の対応について報告していただきます。放射線機器管理関係は、放射線関連機器故障・事故の全国調査結果報告と、診療報酬改定から見た医療機器管理のあり方について講演していただきます。非常に濃い内容となっておりますので、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

日時：平成28年3月5日(土) 受付 13:30～

プログラム

- 14:00～15:00 「医療被ばくガイドラインからDRL(診断参考レベル)へ
～その変遷と考え方～」
製鐵記念八幡病院 稲永 勝敏
- 15:00～15:50 「線量指標 Exposure Index について」
産業医科大学病院 高木 剛司
- 16:00～16:30 「原子力防災訓練報」
浜の町病院 宮原 克樹
- 16:30～17:00 「平成26年度放射線関連機器故障・事故事例集約報告」
公益社団法人日本診療放射線技師会 放射線機器管理士分科会 加藤 豊幸
- 17:10～18:40 「医療安全の要としての機器管理－現状分析と新たな課題」
－診療報酬改定から見た新たな評価視点と論点とは－
一般社団法人 日本画像医療システム工業会(JIRA)
経済部会 診療報酬対策対応委員会 野口 雄司
- 18:40～19:00 質疑・応答、情報提供

会費：会員1,000円、非会員3,000円

メイン会場：福岡大学病院

サテライト会場：久留米大学医療センター附属棟第1～第3ホール、
社会保険田川病院、JCHO九州病院

・放射線管理士、放射線機器管理士更新カウント取得

・救急撮影認定技師：2ポイント取得

※ 受講を希望される方は、福岡県診療放射線技師会HPにてなるべく事前登録をお願いいたします。事前登録なしでも当日のお申し込みも受け付けます。セミナーでは各先生方からの資料を作成して配布いたしますので、資料作成部数の把握のためにご協力の程お願いいたします。当日お申し込みについては、資料がお渡しできない場合はご了承ください。

事前登録期間：平成28年1月15日～平成28年2月29日

※問合せ先：公益社団法人 福岡県診療放射線技師会 事務局
〒800-0296 福岡市東区馬出 4-10-1 ナースプラザ福岡内
TEL：092-631-1184 FAX：092-631-1196
E-mail：rt-master@fukuoka-rt.or.jp